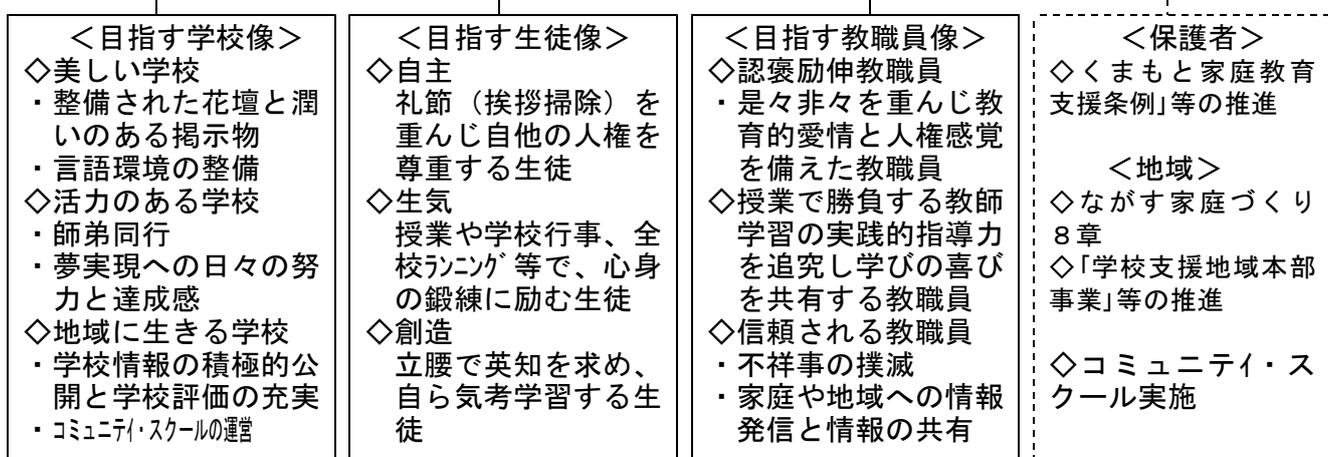




本校の教育目標

笑顔追求（腹栄中大好き）日々の小さな努力でスクールライトの育成

人間尊重の精神を基底に、基礎・基本の定着を図り、豊かな心とたくましい体力・気力を培い、生涯学び続ける意志と態度を身につけさせる。更に、学校及び郷土の歴史と伝統を引き継ぎ、新しい文化を創造する能力と自立するための「生きる力」を育てるために学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む指導体制を確立し、明るく元気に学校生活を送る腹栄中学校を創造する。



本年度重点努力目標

◎スクールライトの醸成
 きまりを守り、正義を大事にし、思いやりの心を持ち真面目にコツコツ努力する生徒を学校のリーダーとして育てる。その輪を広げ、すべての生徒の自尊感情と規範意識を高める質の高い教育活動を実践し、腹栄中生としての自覚と誇りを育てる。

◎いじめゼロ・不登校の解消
 生徒一人一人の人権を尊重した教育活動の実践と居場所づくりを通して、いじめ不登校の予防と早期発見、組織的対応と家庭や専門機関との連携強化に努める。

◎校務改革と授業改善
 県立教育センターと連携し校務改革と授業改善を行い、生徒と向き合う時間の確保と「学ぶ喜びを実感できる授業」に努め、全国学力調査や県学力調査問題等で国の平均や県の定着率を上回る。さらに計画的で細やかな進路指導の充実に努める。

| スクールライトの醸成 | 「確かな学力」の向上 | 「豊かな心」の育成底 |
|---|--|--|
| ①自ら考え行動する生徒会 ②挨拶・掃除の徹底 ③全校ラニングの実施 ④自転車整備と交通指導の徹底 ⑤花壇や掲示物の整備 | ①県立教育センターと連携した校務改革と授業改善 ②立腰による学習規律の徹底 ③生活ノートと休日宿題の徹底 ④個別指導の徹底 | ①いじめゼロ・不登校解消の取組 ②道徳の時間の充実 ③自尊感情の涵養（認褒励伸鍛） ④社明弁論大会の実施 ⑤ボランティア活動等の充実 |

努力目標及び実践事項

| 内 容 | 努 力 目 標 | 実 践 事 項 |
|----------------------------|--------------------------|---|
| ① 確 か な 学 力 | (1) 質の高い熊本型授業の学校化推進 | ○県立教育センターと連携した授業改善 ○腹栄型授業の確立（立腰、めあての確認、学びボード、振り返り） ○研究授業（全員実施）と小中連携による指導方法等の工夫改善 |
| | (2) 県学力調査問題・全国学力調査問題等の活用 | ○国・県学力調査問題等の過年度問題及び単元別評価問題の計画的な活用 ○国・県学力調査問題の結果・問題分析による授業改善、定期テスト工夫 ○英語教材「I CAN DO IT」の計画的な活用 |
| | (3) 基礎学力の確実な習得と家庭学習 | ○生活ノートと週末課題による家庭学習（1,2年90分、3年120分）の充実 ○テスト前20時間の家庭学習の徹底 |
| ② 豊 か な 心 | (1) いじめ・不登校・問題行動の解消 | ○いじめ・不登校・問題行動への組織的な対応（愛の0123運動等の徹底） ○教育相談機能の活性化（心の教室相談員、SC、SSW等の活用） |
| | (2) 道徳教育・人権教育の充実 | ○道徳の時間の確実な実施と熊本の心の効果的活用 ○ボランティア活動や高齢者等との交流活動の推進 ○いじめ根絶月間の取組（校内社明等弁論大会） |
| | (3) 読書活動の充実 | ○学校図書環境整備（蔵書冊数充実）と読書時間の充実 ○推薦図書の設定、読書コンクールの実施 |
| ③ 健 康 体 力 | (1) 健康意識の高揚と実践化 | ○保健体育の授業と全校ランニング、適正な部活動等による体力向上 ○健康教育の充実と保健便り等による啓発活動の工夫 ○熊本県歯・口の健康作りの推進（フッ化物洗口の実施） |
| | (2) 望ましい食習慣の形成 | ○食育実践マニュアル等による指導の充実と給食指導の徹底 ○残滓ゼロの推進と食後の歯磨きの徹底 |
| | (3) 安全管理の徹底 | ○命を守る教育の充実、交通指導の徹底（六栄校区の通学路変更） ○災害（火災や地震津波等）訓練の充実 ○安全点検による事故防止と危機管理マニュアルによる組織的対応 |
| ④ | 開かれ信頼される学校づくり | ○腹栄中学校版コミュニティ・スクールの実施と積極的な情報公開と学校評価 ○幼保等、小中連携の推進（あいさつ運動とボランティア活動等） |
| ⑤ | 教育環境の充実 | ○学校版環境ISOの推進、節電、節水、ゴミ分別の改善 ○言語環境の工夫改善、校内掲示物、板書、手入れの行き届いた花壇 ○生徒会とPTA、外部団体（婦人会、民生委員等）による挨拶運動と清掃活動 |
| ⑥ | 教職員の基本的資質・専門性の向上 | ○不祥事防止に向けたホトムアツプ研修による教職員の自覚と誇りの高揚 ○自己評価における達成状況の形成的な評価（育成面談の改善） |
| ⑦ | 校務改革 | ○県立教育センターと連携した校務改革 ○職員会議の削減 ○毎週月曜日は午後6時帰宅の励行 |

